

2021年度

枚方市立第四中学校
2年2学期シラバス集

進路指導部

1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評定【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評定		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	20%未満

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1~3年生)	第1学年~第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

国語【2年2学期】

教材の種類・単元名	到達目標
報告:「壁に残された伝言」	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の全体と部分との関係に着目して読み、内容を理解する。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり、深めたりする。
言葉発見:言葉のはたらきとコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には相手の行動を促すはたらきがあることを理解する。
言葉発見:上位語・下位語	<ul style="list-style-type: none"> ・上位語と下位語の関係について理解を深める。
古文:「平家物語」	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味に注意しながら音読みし、古典のリズムを味わう。 ・場面や状況を捉え、登場人物の考え方について、自分の考えをもつ。
詩:「大阿蘇」	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の表現技法とその効果を理解し、描かれた情景を読み取る。 ・眼前に展開する自然の姿を捉え、想像豊かに朗読する。
情報:複数の情報を関連づけて考えをまとめる	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と根拠などの関係に注意して、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、考えをまとめる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりする。
小説:「小さな手袋」	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の人物像と相互関係を捉える。 ・主人公の言動に着目し、その意図や心情を読み深める。
漢文:漢詩の世界	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩の表現やリズムを捉え、読み味わう。 ・漢詩に描かれた情景を捉え、古人の心情を想像する。
評論:「100年後の水を守る」	<ul style="list-style-type: none"> ・文章と図表などを結びつけて、筆者の考えを捉える。 ・文章を読んで理解したこと、知識と経験を結びつけて、自分の考えを広げる。
手紙・メール	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝えたい事柄や気持ちを明確にして、手紙の形式をふまえて書く。 ・内容が正しくわかりやすく伝わるように、読み手の立場に立って読み返し、文章を整える。
プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活の中から題材を探し、根拠の適切さや論理の展開など注意して、話の構成を工夫する。 ・話し手の意図や話の内容をわかりやすく伝えるために、資料や機器を効果的に活用して表現を工夫する。
書写:硬筆・毛筆	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や必要に応じて、楷書か行書かを選択して書く必要があることを理解することができる。
文法:すらすら基本文法 助詞・助動詞	<ul style="list-style-type: none"> ・助詞、助動詞のはたらきや文の構成について理解する。

観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能	30%	定期テスト・小テスト・書写等
思考・判断・表現	40%	定期テスト・小テスト・発表・作文・作品等
主体的に学習に取り組む態度	30%	提出物・ノート・授業態度等

社会【2年2学期】

分野	単元	到達目標
歴史	産業の発展と幕府政治の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域の特色を活かした事例を選んで、農業をはじめとする諸産業の発展の様子を理解し、それらが発展した理由を考えられる。 ・華やかな町人文化や地方の生活文化に関心を持ち、このような文化が広がった背景を理解する。 ・幕府による代表的な政治改革を取り上げて、主な内容を理解するとともに改革が必要になった理由とその結果を考えられる。 ・江戸時代における学問の発展を理解し、その中に新しい時代を切り開く動きが見られることに気付く。
地理	日本の諸地域（近畿地方）	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿地方の主な自然、構成する府県の位置と名称を理解する。 ・地域の産業、文化の歴史的背景や開発の歴史を中核として、それを国内外の他地域との結びつきや自然環境などと関連づけ、地域の地理的事象の形成や特色に歴史的背景が関わっていることなどについて理解する。
	日本の諸地域（中部地方）	<ul style="list-style-type: none"> ・中部地方の主な自然地名、構成する県の位置と名称を理解する。 ・地域の産業に関する事象を中核として、それを成り立たせている地理的諸条件と関連づけ、地域に果たす産業の役割やその動向は、他の事象との関連で変化するものであることなどについて理解する。
	日本の諸地域（関東地方）	<ul style="list-style-type: none"> ・関東地方の主な自然地名、構成する都県の位置と名称を理解する。 ・地域の交通・通信網に関する事象を中核として、それを物資や人々の移動の特色や変化などと関連づけ、世界や日本の他地域との結びつきの影響を受けながら地域が変容していることなどについて理解する。
	日本の諸地域（東北地方）	<ul style="list-style-type: none"> ・東北地方の主な自然地名、構成する県の位置と名称を理解する。 ・地域の伝統的な生活・文化に関する事象を中核として、それを自然環境や歴史的背景、他地域との交流などと関連づけ、近年の都市化や国際化によって地域の伝統的な生活・文化が変容していることなどについて考察する。
	日本の諸地域（北海道地方）	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道地方の主な自然地名、構成する県の位置と名称を理解する。 ・地域の地形や気候などの自然環境に関する事象を中核として、それを人々の生活や産業などと関連づけ、自然環境が地域の人々の生活や産業などと深い関係をもっていることや、地域の自然災害に応じた防災対策が大切であることなどについて考察する。

観点別学習状況の評価対象と内容		
①知識・技能	30%	定期テスト・提出物
②思考・判断・表現	40%	定期テスト・提出物
③主体的に学習に取り組む態度	30%	定期テスト・提出物・授業に取り組む姿勢

数学【2年2学期】

単元	到達目標
連立方程式	・文章中の数量の関係をとらえ、連立方程式を用いて解くことが出来るようになる。
1次関数	・事象の中には1次関数としてとらえられるものがあることを知ることができる。 ・1次関数について、表、式、グラフを相互に関連付けて理解することができる。 ・2元1次方程式を「関数を表す式」とみることができる。 ・1次関数を用いて具体的な事象をとらえ説明することができる。
図形の調べ方	・平行線や角の性質を理解し、それに基づいて図形の性質を確かめ、説明する。 ・平行線の性質や三角形の角についての性質を基にして、多角形の角についての性質が見出すことができる。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解することができる。 ・証明の必要性と意味及びその方法について理解することができる。
図形の性質と証明	・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、図形の性質の証明を読んで新たな性質を見出したりできる。

観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能	(40%)	定期テスト・小テスト・レポート等
思考・判断・表現等	(30%)	定期テスト・小テスト・レポート等
主体的に学習に取り組む態度	(30%)	提出物・レポート・授業態度等

理科【2年2学期】

分野	単元	到達目標
2分野	【動物の生活と生物の進化】 1章 生物の体の成り立ち	<ul style="list-style-type: none"> ・生物の体が細胞からできていることが説明できる。 ・単細胞生物と多細胞生物の違いを説明できる。 ・動物と植物の細胞の違いを説明することができる。 ・細胞呼吸のしくみを説明できる。
	2章 植物の体のつくりとはたらき	<ul style="list-style-type: none"> ・光合成のしくみを説明できる。 ・動物も植物も呼吸をしていることを理解できる。 ・植物の体のつくり(根・茎・葉)を理解し、植物の体の中の水の循環のようすを説明することができる。
	3章 動物の体のつくりとはたらき	<ul style="list-style-type: none"> ・動物が栄養分を取り入れるしくみを説明することができる。 ・消化のはたらきについて説明することができる。 ・呼吸のようすを理解することができる。 ・不要な物質を体外へ排出するしくみを説明することができる。 ・全身へ物質を運ぶ血液と血液の循環のようすを理解することができる。
	4章 動物の行動のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・刺激に対する体の反応のようすを説明できる。 ・脳からの命令で体が反応するまでのようすを説明できる。
2分野	【地球の大気と天気の変化】 1章 地球をとり巻く大気のようす	<ul style="list-style-type: none"> ・大気圧について理解することができる。 ・気象要素を理解し、観測の方法を理解することができる。
	2章 大気中の水の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・雲や雲が発生するときの条件を見だし、大気の動きとの関係についても理解する。 ・露点を測定し、空気中の水蒸気量を考え、空気中の湿り気の度合いを湿度で表し、温度と水蒸気量によって変化することを理解する。

観点別学習状況の評価対象と内容		
①知識・技能	35%	定期テスト・小テスト・ワークシート・提出物
②思考・判断・表現	35%	定期テスト・提出物・ワークシート
③主体的に学習に取り組む態度	30%	定期テスト・レポート課題・ワークシート・授業への取り組み

音楽【2年2学期】

分野	単元	到達目標
歌唱	旋律の動きを理解して合唱しよう	・旋律の動きやフレーズ、強弱の変化に注目し、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
	歌詞と世率が生み出す雰囲気味わいながら歌おう	・短調の旋律が生み出す独特な雰囲気味わいながら、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
器楽	LESSON2〈左手・右手、サミング〉	・両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫して演奏することができる。
	LESSON3〈高い音、＃やbの付く音〉	
	ギターを演奏しよう	・左手のポジションを確認しながら、2つの奏法で弾くことができる。
創作	言葉の抑揚を生かして旋律をつくろう	・課題に沿って、創意工夫して旋律を作ることができる。
鑑賞	オペラに親しみ、その音楽を味わおう	・登場人物の気持ちを想像しながら、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
	歌舞伎に親しみ、その音楽を味わおう	・声や楽器の音色、旋律の特徴などに気を付けながら、長唄のよさや美しさを味わって聴くことができる。

観点別学習状況の評価対象と内容	
知識・技能(35%)	小テスト・実技テスト
思考・判断・表現(35%)	実技テスト・ワークシート
主体的に取り組む態度(30%)	ワークシート・忘れ物・授業への取り組み

美術【2年2学期】

分野	単元	到達目標
鑑賞	暮らしに息づくパブリックアート	身近にあるパブリックアートを感じることができる
		自分らしい造形的なものの見方・感じ方を深めることができる
工芸	つくって使って味わう工芸 (バターナイフ制作)	材料の特性や質感・加工方法などに着目し、材料の持ち味をとらえ、材料や用具の特性を生かし、見通しを持って表すことができる。
		材料のよさや美しさ・使う場面や機能などをもとに、材料の特性や効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる
		材料の特性や機能性などを生かしてつくることに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる
表現	心のイメージを形に (リサイクル作品)	形や色彩・その組み合わせに着目し、廃材を生かして表すことができる
		環境問題を意識し、形や色彩・構成などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる
		感情やイメージなどを形や色彩で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる

観点別学習状況の評価対象と内容	
知識・技能(30%)	作品
思考・判断・表現(40%)	計画表、鑑賞シート、自己評価表
主体的に取り組む態度(30%)	授業態度(意欲、提出期限)、Fシート

保健体育【2年2学期】

	単元	到達目標	
保健体育男子	・水泳 ・武道(剣道) ・陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳の知識を深める。 ・基本動作を習得し、礼節を重んじ相手を尊重する姿勢を大切にす。 ・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち技術の名称や行い方などを理解するとともに、基本的な動きや効率の良い動きを身に着ける。 	
	・バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> ・球技の特性に応じ、勝敗を競う楽しさや、喜びを味わい、作戦に応じた技能で仲間と連携したゲームが展開できるようにする。 	
	・保健(健康な生活と病気の予防・傷害の防止) ・体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・傷害の防止について理解する。 ・健康な生活と病気の予防について理解する。 ・運動やスポーツが心身の発達に与える効果と安全について理解する。 	
	観点別学習状況の評価対象と内容	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能 …技能テスト、定期テスト、ワーク、レポート ・思考・判断・表現 …授業の振り返り、技能テスト、定期テスト、授業の様子、レポート ・主体的に学習に取り組む態度 …出席点、授業態度 	50% 25% 25% 合計100%

	単元	到達目標	
保健体育女子	水泳 ソフトボール 陸上競技(短距離・跳躍)	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳の知識を深める。 ・基本技能を修得し、仲間と協力し目標を達成する。 ・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立ち技術の名称や行い方などを理解するとともに、基本的な動きや効率の良い動きを身に着ける。 	
	・保健 (健康な生活と病気の予防・傷害の防止) ・体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・傷害の防止について理解する。 ・健康な生活と病気の予防について理解する。 ・運動やスポーツが心身の発達に与える効果と安全について理解する。 	
	観点別学習状況の評価対象と内容	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能 …技能テスト、定期テスト、ワーク、レポート ・思考・判断・表現 …授業の振り返り、技能テスト、定期テスト、授業の様子、レポート ・主体的に学習に取り組む態度 …出席点、授業態度 	50% 25% 25% 合計100%

技術家庭【2年 2 学期】

分野	単元	到達目標
(技術) 情報に関する 技術	コンピュータと情報処理	コンピュータの構成と基本的な情報処理の仕組みを知る。ワープロ・表計算ソフトが使える。
	情報通信ネットワークの利用	情報通信ネットワークにおける基本的な情報利用の仕組みを知る。
	ネットワークと情報セキュリティ	著作権や発信した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考える。
(技術) 生物育成に関する技術	作物の栽培	作物の栽培の原理を知る。 作物の栽培をすることができる。 作物を栽培する事で、問題点などを考える事ができる。
(家庭) 食生活と自立	食品の特徴と調理上の性質	肉・魚・野菜の調理上の性質を知る。 食材の栄養バランスなどをふまえて献立を考えることができる。 食材の特徴を生かし、実際に調理することができる。
	地域の食材と食文化	地域で生産される食材の調理を通して、地域の食文化を理解する。 日本の行事食について知り、行事食を生活に生かすことができる。 環境と日本の食料事情に配慮して、食生活を工夫することができる。
(家庭) 身近な消費生活と環境	よりよい消費生活のために	消費生活の特徴を知る。 持続可能な社会のために、自分にできる消費生活の工夫を考えることができる。

点別学習状況の評価対象と内容	
以下の①②③を均等の割合で評価します	
①知識・技能	提出物・定期テスト・実習製作品
②思考・判断・表現	定期テスト・提出物・実習製作品
③主体的に学習に取り組む態度	提出物・授業態度

英語【2年2学期】

単元	到達目標
Lesson4 Uluru	<ul style="list-style-type: none"> ・〈動詞(give など)+A+B〉を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 ・〈動詞(give など)+A+B〉を理解し、それを含む英文を即興で話したり、即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。 ・〈動詞(call, make など)+A+B〉を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 ・〈動詞(call, make など)+A+B〉を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりすることができる。
Take Action! Listen3 Take Action! Talk3	<ul style="list-style-type: none"> ・変更点を聞き取り、必要な情報を捉えることができる。 ・「つなぎ言葉を使う」、「詳しい説明を求める」の2つの表現を理解し、即興で伝え合うことができる。
GET Plus4	<ul style="list-style-type: none"> ・have to...や don't have to...の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。
Reading for Information 2 レストランのメニュー	<ul style="list-style-type: none"> ・決まった予算や条件の中で買う食べ物や飲み物を提案するために、料理や金額について書かれたレストランのメニューを読んで、必要な情報を捉えることができる。
Reading for Fun 1 A Pot of Poison	<ul style="list-style-type: none"> ・物語のおおまかな流れなどを理解するために、3人の小僧と和尚のつぼについて書かれた物語を読んで、概要を捉えることができる。
Lesson5 Things to Do in Japan	<ul style="list-style-type: none"> ・形容詞の比較級(-er/-est)を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 ・形容詞の比較級(-er/-est)を理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。 ・形容詞の比較級(more/most)を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 ・形容詞の比較級(more/most)を理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。 ・同等比較(as ... as ~)・副詞の比較級を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 ・同等比較(as ... as ~)・副詞の比較級を理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。
Take Action! Listen4 Take Action! Talk4	<ul style="list-style-type: none"> イベント情報について話された英文を聞いて、要点を捉えることができる。 「誘う」、「誘いに応じる・誘いを断る」表現の意味や働きを理解し、それを含む英文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 電話の場面で相手を誘ったり、相手からの質問に答えたりすることができる。
GET Plus5	<ul style="list-style-type: none"> 疑問詞(how など)+ to...の意味や働きを理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。

Reading for Information 3 公園の看板	公園の利用方法を理解し、質問に答えたりするために、利用時間やルールなどについて書かれた公園の看板を読んで、必要な情報を捉えることができる。
Lesson6 Tea from China	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形(継続用法)の肯定文を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 ・現在完了形(継続用法)の肯定文を理解し、それを含む英文を即興で話したり、正確に書いたりすることができる。 ・現在完了形(継続用法)の疑問文・否定文を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉えることができる。 ・現在完了形(継続用法)の疑問文・否定文を理解し、それを含む英文を即興で伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。

観点別学習状況の評価対象と内容
<p>知識及び技能(30%)…定期テスト、小テスト等</p> <p>思考力・判断力・表現力(30%)…定期テスト、ペアワーク活動、コミュニケーション活動等</p> <p>主体的に学習に取り組む態度(40%)…授業態度(ペアワーク活動・コミュニケーション活動を含む)、 暗唱テスト、提出物等</p>